

NEWS RELEASE

2024年4月吉日

中径加工領域へ参入 ホーニング盤「G75型」を7月より発売開始

株式会社日進製作所は、2024年7月1日(月)より、 $\phi 50 \sim \phi 80$ まで加工可能な新製品、中径加工ホーニング盤「G75型」の販売を開始します。



G75-MM1

小径で培った技術はそのまま継承

弊社は1973年にホーニング盤の販売を開始して以来50年にわたり、「滑らかさの技」をコンセプトに多品種生産に最適な汎用型から、長尺物加工用のロングストローク型、生産変動にフレキシブルな対応ができるセル型まで多彩な機械構成ラインアップを取り揃え、お客様のニーズに最適なホーニング盤を販売してまいりました。

このたび新たに発売する「G75型」は「日進製作所と言えば小径ホーニング」というイメージを一新する、G25型、G50型よりも大きな加工径、 $\phi 50 \sim \phi 80$ に対応するホーニング盤です。昨今、需要が増加しているオートバイ、建機、トラック業界等の部品加工において高い生産性を実現します。高性能・高精度であることはもちろん、環境の観点から油圧よりも電子制御にこだわり、メカ式ダブル拡張(サーボ制御)を採用。「日進製作所のホーニング技術で、もっと大きな穴も加工したい」というお客様の熱いご要望にお応えした設備です。

複数工程も「ダブル拡張ツール」で工程集約

荒加工も仕上げ加工も1本のツールで対応可能な「ダブル拡張ツール」を採用することで、従来工程ごとに必要だったツールも1本で加工でき、「ツール交換時間」の削減が可能。更に、加工ステーションも削減できることから、「設備のコンパクト化」にも貢献。目的の穴形状や加工精度に合わせた定量切込・定圧切込の加工選択ができる制御で、計測はエアインプロセス対応と機能満載のツール。※本ツールはG75型ホーニング盤専用ツールとなります。



ダブル拡張ツール

デザインにも注目

白と黒の無彩色の2色を使用し、有彩色の日進ブルーを加えることで洗練された配色で、クリーンかつ先進的な色合いとしました。従来の弊社の設備は角張りの重厚感のある安全カバーでしたが、滑らかな曲線にこだわった安全カバーを採用し、筐体カバーのシンプルでスタイリッシュなデザインは高精度な内径精度をイメージしました。

今後の展望

「ホーニング加工なら日進製作所の機械を使いたい」とおっしゃっていただけるように、生産活動を続けてまいりました。製造業においても環境への配慮要求がますます高まる中、ラインアップの拡充、新機能開発、更なる省エネ・省スペースに寄与する製品を開発し、人々の“豊かな未来”に「滑らかさの技」で貢献してまいります。手動横型ホーニング盤から高速自動縦型ホーニング盤に進化したように、ホーニング加工業界の常識を超えるホーニング盤メーカーであり続けます。

【ターゲットワークの一例】



オートバイ用シリンダーブロック



トラック用コンロッド

■ 本件に関するお問い合わせ

生産システム営業部

TEL: 0772-62-8088

E-mail: honing-sales@nissin-mfg.co.jp

製品専用Webサイト: <https://mktg.nissin-mfg.co.jp/>